

## 6 救助概要

高度救助用器具の整備や各種訓練により救助隊の充実強化を図り、幅広い救助事案に対応しています。

### (1) 救助隊

小倉北消防署と八幡西消防署に特別高度救助隊を各1隊、他の5行政区には特別救助隊を各1隊配置し、多様な災害現場における救助救出活動を行っています。

### (2) 水難救助隊

門司消防署・小倉北消防署・若松消防署に水難救助隊を配置し、沿岸や河川、池等における水難事故に対応しています。

### (3) 特別高度化学救助隊

小倉北消防署に特別高度化学救助隊を配置しています。平成22年4月から大規模災害や特殊災害の対応強化を図るため、特殊災害対応車と特別高度工作車の運用を開始しました。

※令和8年5月に、特別高度工作車の配置を門司消防署老松分署に換え、門司特別救助隊が運用しています。

### (4) 国際消防救助隊

国際消防救助隊（I R T－J F）は、海外において地震等の大規模災害が発生した場合、被災国政府の要請に応じて出動し、救助活動を行うことを任務として、昭和62年に外務省に国際緊急援助隊（J D R）が創設され、その中の救助部門として発足しました。

【第76表】北九州市国際消防救助隊登録状況

（令和8年4月1日現在）

| 区 分   | 登 録 隊 員 | 予 備 隊 員 |
|-------|---------|---------|
| 人 数   | 11人     | 9人      |
| 担 当 日 | 毎月9～12日 |         |

【第77表】第34回北九州市消防局国際消防救助隊総合訓練

(令和7年度)

| 区 分     | 内 容                                                             |
|---------|-----------------------------------------------------------------|
| 実 施 日   | 令和7年10月16日（木）～10月17日（金）                                         |
| 訓 練 内 容 | 海外での地震災害による派遣を想定した救助救出訓練                                        |
| 場 所     | 1 小倉北区東港一丁目2番5号 消防訓練研修センター<br>2 戸畑区東鞆ヶ谷町5番1号 日本製鉄株式会社九州製鉄所 堂ヶ峰寮 |
| 参 加 人 数 | 北九州市消防局（国際消防救助隊員） 20人                                           |
|         | 福岡市消防局（国際消防救助隊員） 8人                                             |
|         | 下関市消防局（国際消防救助隊員） 8人                                             |
|         | 熊本市消防局（国際消防救助隊員） 6人                                             |
|         | 大分市消防局（国際消防救助隊員） 8人                                             |
|         | 福岡県警察 7人                                                        |
|         | 海上保安庁 2人                                                        |
|         | 国際緊急援助隊救助チーム医療班 3人                                              |